



KSU

九州産業大学

KYUSHU SANGYO UNIVERSITY

〇お問い合わせ先

総合企画部広報課 永田・多田

TEL : 092-673-5176

Mail : kohoka@ml.kyusan-u.ac.jp

2020年7月16日

報道関係各位

九州産業大学

「オープンイノベーションセンター」の開設について

九州産業大学はこのたび、在学生や卒業生、研究者の起業を支援するための組織として、「オープンイノベーションセンター」（以下OIC）を設置し、本日より活動を開始いたしました。

OICは、企業や自治体・地域社会などが持つ技術やアイデア、ノウハウ、知識などと、本学が持つ研究シーズや学生のアイデア等のリソースを自由に交換し、新たなビジネスの創出に貢献する場所であり、起業を目指す学生に対しオープンイノベーションの環境を提供することによって起業家を輩出することを目的とするものです。

そのため、OICでは起業家による講演会や経済界などとの交流会を定期・不定期に開催し、新たなビジネスを生み出す機会を提供するとともに、起業を目指す学生に対し専門家がビジネスプランの作成や、組織運営法、資金調達などの個別相談に応じて、起業を支援いたします。

また、企業や地域へのヒアリングを通じて、社会に存在する課題やニーズを学びとる機会を創出するとともに、企業・行政からの相談を積極的に受け入れて、新事業創出や共同研究への発展に繋げていく予定です。

「産学一如」を建学の理想として掲げ、今年で60周年を迎えた九州産業大学において、起業精神あふれる人材の育成は本学の伝統であり、2002年には「ベンチャービジネス論」を開講し、九州でいち早く起業を目指すニーズへの対応をしてきました。また2016年から日本政策金融公庫と連携して実施している学内のビジネスプランコンテストでは、同公庫から融資を受けて事業化を果たす学生も出ています。

近年、従来の自前主義に代わって、外部のリソースを積極的に取り込むオープンイノベーションが重要視されるようになってきました。また、次世代の経済成長の中核として、迅速かつ大胆な挑戦が可能なベンチャーに期待が高まっています。

このような中、創業特区に指定された福岡市ではスタートアップカフェなど事業創出のための充実した支援制度があり、国内から多くの若者が集まる起業の街としてのイメージが定着しつつあります。

このたびのOICの開設は、起業を後押しする仕組みとビジネスのことを語り合える場所、アイデアの交流を促す機会を学内に設置し、起業が生まれやすい環境を整備するものです。

OICの概要については別紙をご参照ください。

【別紙】

1. 施設名称： オープンイノベーションセンター 通称「IN SPACE」
2. 場 所： 本学北門「オープンカフェたちばな」内
3. 広 さ： 303.88 m²
4. スタッフ： センター長 商学部 准教授 木村隆之
インキュベーションマネージャー（非常勤）
宮井智史、 福本将虎

5. 主な活動：

- ① 社会的課題の発掘・誘致
- ② 企業・行政との共同事業
- ③ プロジェクトの企画
- ④ メンターによる個別相談
- ⑤ 起業家講演会の開催
- ⑥ 経済界などとの交流会の開催
- ⑦ ファンドとの連携関係構築